



平成27年7月28日

各 位

上場会社名 オプトテックス・エフイー(株)
 代表者 代表取締役社長 小國 勇
 (コード番号 6661)
 問合せ先責任者 取締役管理部門統括 坂口 誠邦
 (TEL 075-325-2930)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成27年2月12日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成27年12月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成27年1月1日～平成27年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	2,800	150	150	100	19.96
今回修正予想(B)	2,744	104	121	70	14.05
増減額(B-A)	△55	△45	△28	△29	
増減率(%)	△2.0	△30.3	△19.2	△29.6	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成26年12月期第2四半期)	2,540	101	110	78	15.61

平成27年12月期通期連結業績予想数値の修正(平成27年1月1日～平成27年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	5,850	400	400	260	51.91
今回修正予想(B)	5,850	350	350	210	41.93
増減額(B-A)	0	△50	△50	△50	
増減率(%)	0.0	△12.5	△12.5	△19.2	
(ご参考)前期実績 (平成26年12月期)	5,182	202	274	201	40.24

修正の理由

【第2四半期連結累計期間の業績予想数値の修正】

売上高におきましては、国内は、電子部品、半導体業界向けにLED照明が、海外は、中国においてスマートフォン業界向けに画像センサ及び変位センサがそれぞれ好調に推移いたしました。主要市場である欧州において金融不安等による景気減速の影響で主力の汎用センサの売上が伸び悩んだことにより、計画を若干下回る結果となりました。利益面においては、前述の欧州向けの売上が伸び悩んだことによる粗利益額の減少、円安による部品価格の上昇及び協力工場の部品在庫の買取りによる評価見直しの影響により営業利益、経常利益、四半期純利益ともにそれぞれ前回予想を下回る見込みであります。

【通期連結業績予想数値の修正】

売上高については、下期にかけて国内外ともに堅調な設備投資需要に支えられ計画通りに推移する見込みであります。利益につきましては、営業利益、経常利益、当期純利益ともに第2四半期連結累計期間に生じた下振れ要因により前回予想を下回る見込みであります。

(注)上記の業績予想数値は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上